

「開成町庁舎整備基本構想・基本計画（素案）」のパブリックコメントに寄せられたご意見と回答

実施期間：平成26年12月5日～平成27年1月5日

No.	意見内容	回答
1	○町民に親しまれる庁舎について 古民家などの既存の地域資源を思い浮かべるような庁舎だとすると、現状の庁舎の見た目よりも、より瀬戸屋敷をイメージさせるような屋根などに工夫した外見の庁舎造りを検討していただければと存じます。	○いただいたご意見の町民に親しまれる庁舎として、「周辺環境との調和」、「歴史や地域性の表現」及び「利用しやすくわかりやすいユニバーサルデザイン」を検討し、町民が郷土に対する愛着を深め、誇りがもてるまちのシンボルとなるよう基本設計で工夫するよう答申します。
2	庁舎整備に関し、現庁舎の現状と6項目の課題については尤もであり、町民の3人に2人・職員ほぼ全員が必要を感じているとの事等から、庁舎整備の必要性は理解できます。また、整備基本構想・基本計画を細部に亘り検討されきめ細やかな配慮をして作成された関係各位に敬意を表します。以下私の意見を順不同で記載させていただきます。 ○新築に当たっての考え方として、広域連携の先にある将来の町のあり方を考えたとき、開成町の庁舎としての機能のみを考えるのでは無く、増築や転用も可能な構造にするべきではないか。	○新築に当たっての考え方として、いろいろありますが、委員会としては、効率性の高い永く使える庁舎をコンセプトの一つとして検討を進めています。人口増加、町民ニーズの多様化に伴う組織再編、行政需要の変化や今後の情報化に対応できるよう、フレキシブルに対応できるスペースやさまざまな供用ができる多機能スペースを設置することで、効率化を図るよう答申します。

○従って、あらゆる面における安全性と、職員が快適に仕事が出来、来庁した町民が利用し易い機能を重点とした必要最低限の構造で良いのではないかな。	○委員会として現庁舎が抱える課題を踏まえたうえで、基本理念の実現に向けた5つのコンセプトにより検討しています。 基本計画時点で想定した機能・規模であり、今後、設計段階において詳細に検討を行うよう答申します。
○建設コストの詳細が明らかでないが、タウンニュースによると16億8千万円程度とあるが、周辺整備や建屋内の備品等を含めると更に数億円が必要ではないかと考えられ、現在の積立額1億6千万円から判断しても、財源の見通しが不明確であり、子育て支援・高齢者福祉・道路の補修や整備等身近な課題とのバランスをどのようにとって行くのか。	○委員会としては、効率的・効果的な庁舎にすることによりコスト削減をすること、一般財源への負担をできるだけ少なくし、庁舎整備のコストと町が抱える様々な課題とのバランスはしっかりと管理するよう答申します。
○パブリックコメントで町民の過半数が意見を寄せるとは思えないので、これだけの投資に関し、費用を含めた新築計画を町民説明会等も含めあらゆる手段で町民に周知し意向を確認すべきではないかな。	○委員会としては、庁舎整備のあり方や考え方、新庁舎の必要性及び候補地の選定を踏まえ、庁舎整備実現に向けた庁舎の整備方針や基本計画、基本設計に向けての条件を検討し、一定の整理を行うための素案を策定し、皆様からのご意見を募集し、いただいたご意見を考慮しさらなる検討を進め庁舎整備基本構想・基本計画案を町長へ答申します。 その後、町では答申を踏まえた基本構想・基本計画を策定しますが、町民説明会等も含め、あらゆる手段により町民に周知して頂くよう併せて答申します。

3	○妥当な結論だと思います。ただ数年ほどでの増築を避けるためにも5,000㎡程で設計施工されることをお勧めします。外壁はなめらかに仕上げ、光触媒施工、屋根は陸屋根は避けるか太陽光パネルも設置する。	○委員会としては、基本計画時点での想定面積は最大約4,800㎡程度としていますが、今後の設計段階における詳細な検討において必要面積を見直す可能性があります。また、基本理念の実現に向けての5つのコンセプトのうち「地球環境にやさしい庁舎」を掲げており、自然エネルギーの導入を積極的に進めるよう答申します。
	○現町民センターやプールはどうなるのでしょうか。町民センターには1,000人程度は入れるホールや現3F会議室の半分ほどの多目的室があと数室欲しい。プールは開成小敷地の方に移設するとともに現町民プールとしての性格を残してほしいと思います。	○委員会としては、新庁舎に行政機能を集中することを想定していますので、現町民センターについては、本来の機能に戻すことを想定し答申します。また、町民プールのあり方についても十分に検討するよう答申します。
	○今全国的に建物の長寿命化が推進されています。現庁舎は40数年でまだ改修可だとは思いますが、新庁舎の耐用年数を100年としているのは？！ですね。	○基本理念の実現に向けての5つのコンセプトのうち「効率性の高い永く使える庁舎」を掲げており、建物の長寿命化を目指し、ライフサイクルコストを低減する庁舎を目指すよう答申します。
	○山田金物屋の飲食店ビルの買収や新旧延沢交差点間の道路幅を一定にし、センターラインを引くなどの整備も併せてお願いしたい。(場合によっては、大友家具店も)	○委員会としては、総事業費などの見合いから周辺整備を行うことを決定事項として答申しませんが、町が答申を受け、検討していく段階で、必要であれば周辺整備や敷地の拡張も併せて検討するよう答申します。
	○2市8町合併はこの構想、素案でも念頭にあるのでしょうか。仮に合併したとしても現行の町民サービスは基本的に維持されるべきと思っています。	○委員会としては、市町村合併は想定していません。合併の如何を問わず現行の町民サービスの維持はもとより、サービスの拡充及び向上を答申します。